

講演会

「スポーツ指導と セクシュアルハラスメント」

事前申し込み不要
参加無料
(会員・会員外とも)

バルセロナオリンピック女子柔道銀メダリストであり、スポーツ社会学者として柔道界における「性意識」のあり方を検討した『性と柔』の著者でもある溝口紀子さんを講師にお迎えし、スポーツ指導の現場で繰り返されるセクシュアル・ハラスメントの背景に何があるのか、考えていきたいと思えます。



講師

静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科教授、社会学者・柔道家。

1992年、バルセロナオリンピック女子柔道 52kg級銀メダリスト。

2002-2004年には、フランス柔道史上初めて、女性で五輪代表柔道チームコーチも務めた。

主な著書：『日本の柔道・フランスのJUDO』（高文研 2015年）

『性と柔』（河出書房新社、2013）

2016年5月28日(土)

18:00~20:00

文京区男女平等センター 会議室B

(文京区本郷 4-8-3 地下鉄丸の内線・大江戸線本郷三丁目駅徒歩5分)

講師：溝口 紀子 さん

(静岡文化芸術大学教授、スポーツ社会学)

主催：キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク関東ブロック (<http://cshnet.jp>)

キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワークは1997年に結成された、教育の場におけるセクシュアル・ハラスメント問題の解決に寄与するために、教育機関、学術諸団体、各種運動体、司法関係者、カウンセリング機関などとの連携を通じて、情報交換、意識啓発、問題解決のための諸活動、被害者の支援などを行うネットワークです。